

# 北広島商工会だより

平成30年 9月1日号  
第106号

会員の状況  
(部会の重複加入あり)

会員	764名 (+ 8、- 7)
商業	461名 (+ 7、- 4)
工業	358名 (+ 1、- 4)
青年	62名 (+ 1、- 0)
女性	55名 (+ 1、- 0)

※+加入人数、-脱退人数

発行 北広島商工会事務局  
責任者 事務局長 浜田 薫  
〒061-1121

北広島市中央5-7-2

TEL 011-373-3333

FAX 011-373-3212

shokokai@kitahironavi.or.jp

http://www.kitahironavi.or.jp

★商工会だよりへの御社PR掲載、あるいはパンフレット・チラシ同封のご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。(会員相互PR事業)

## 北海道ボールパークを訪問

～要望書を手交～



6月26日、藤山会長、山田副会長、富田副会長、浜田事務局長が札幌ドーム敷地内にある北海道ボールパークを訪問し、福田社長、島田取締役と懇談。会長は、地元企業への配慮等に関する要望書を手交するとともに、地元経済に、地元経済団体として、様々な形でボールパーク推進に協力していくことを伝えました。福田社長は、「本来ならばこちらから挨拶に伺うところであり、今後とも北広島商工会とは情報交換し、連携していきたい。」と述べられました。

北広島市は、市が行うインフラ整備(道路、上下水道、駅等)に最大211億円、完成後の市内への経済波及効果を年150億円と試算しています。完成後は、多くの方が北広島を訪れ、移住者の増加や観光振興など様々な業種への好影響が期待できます。

株式会社北海道ボールパークは、本年12月までに建設の最終判断をするとしており、当商工会では、ボールパーク建設

決定に向け、市と連携しながらさらに気を盛り上げる活動を展開してまいります。

今回、同封しましたポスターにつきましては、事業所やお店などに掲載くださいますようお願いいたします。また、幟(のぼり)をご購入いただいて事業所やお店の前に設置していただく取組みを実施します。お申込みする方は同封した申込書に必要事項を記載の上、9月20日までに商工会事務局にFAX願います。

## 西日本豪雨災害

～東広島市に義援金を送金～

7月に発生した豪雨災害は死者200人を越え、西日本の広い範囲で下水道や通信などのライフラインに被害がおよんだほか、交通障害が広域的に発生する大災害となり、本市の姉妹都市である東広島市も甚大な被害を受けました。

当会では、少しでも被害の支援になればと考へ、一般会計および役員等から預り併せて47万5千円の義援金を7月下旬に東広島市に送金しました。

高垣東広島市長は、8月4日北広島ふるさと祭りに来訪された際、藤山会長に直接お礼の言葉を述べられるとともに、現在復旧に向け、全市一丸となって尽力しているとお話をされました。

1日も早い復旧を願っています。

ご協力ありがとうございました!



## きたひろしま開拓プロジェクト委員会 PR活動報告

8月4、5日に開催された北広島ふるさと祭りに、まいピー出演のほか、赤毛米の試食やうちわ、シー

ちわ、シー、ポケットティッシュの配布によるPR活動を行いました。



今年、祭りの来場者が多く、準備した赤毛米の試食が足りなく

なるほどでした。まいピー出演でも、例年以上に多くの方にお声がけや写真撮影をしていただきました。

また、今年度もゆるキャラグランプリ2018にエントリーしており、すでにインターネットでの投票も始まっています。11月には会場となる東大阪・花園に出展を予定していますので、皆様の投票による応援をよろしく願います。

ゆるキャラグランプリの投票方法は、左記ホームページアドレスにアクセスし「投票はこちら」でご確認願います。

今年も頑張ります! みなさんの投票お待ちしております♪



## 商業部会(部会長 鈴木陽一)

### 商業部会親睦事業

～ファイターズ観戦～

当部会恒例事業となっている札幌ドームでのファイターズ観戦を、7月22日に38名の参加で実施しました。



今回の対戦相手は福岡ソフトバンクホークスで、日本ハムが高梨、福岡ソフトバンクが中田の先発で14時にプレイボール。2回裏にレ

アードのソロホームランで先制、5回裏には西川・中田のヒットで3点を追加、6回には福岡ソフトバンクの追い上げがあったものの、終始日本ハムがリードを許すことなく勝利。

試合終了後、懇親会場の炭火焼肉菜味亭(白樺町)へ移動。日本ハムが勝利したゲームとあって、参加者一同大変盛り上がりました。

北広島市がボールパーク建設予定地に決まりつつあることもあり、恒例の観戦も今まで以上に力が入りました。

## 工業部会(部会長 原田 敏光)

### ボウリングなどで盛り上がる

～部会員交流事業～

8月25日、厚別パークボウルというにはほへと札幌サンプラザ店で交流事業を実施し、14事業所、31名が参加しました。

ボウリング開始前に成田委員長からケガのないように楽しんでくださいとの挨拶があり、8チームに分かれてゲームをスタート。チームの組合せは事業主、従業員、事業所に関係なく設定し、約半分が初対面でしたが、ストライクが出るハイタッチをしたり、ミスの際に励ましあったりして和気あいあいと交流していました。

懇親会では、1時間ほど歓談したのちボウリングの成績を発表。優勝は2ゲーム合計で349点を出した北広島道路維持協同組合の従業員の方面した。成績発表後も懇親会は続き、参加者の笑い声が絶えずあつという間の2時間でした。

## 新会員紹介



ちボウリングの成績を発表。優勝は2ゲーム合計で349点を出した北広島道路維持協同組合の従業員の方面した。成績発表後も懇親会は続き、参加者の笑い声が絶えずあつという間の2時間でした。

### 商業部会

○Style Up 専門スタジオ  
M i R A I 梅澤 未来 様

中央6-9-4パレスニノ北広島  
札幌北広島ゴルフ倶楽部 後藤 規之 様

○児童通所支援センター  
ラブアリス大曲 中の沢 450-1 様

○メナードフェイシャルサロン  
ココリエフルーリー 木村 利重子 様

○(有)山県商店 山縣 一義 様

○(株)BIGワン 井上 満一 様

○(株)カナモト仮設部 アークヒルズ 201 相馬 学 様

○(株)カナモト仮設部 北の里 23-1 相馬 学 様

○工業部会 ダスキン厚別中央支店 安田 歩 様

札幌市厚別区厚別中央5条 4丁目6-5

**青年部（部長 西尾 広美）**

●交通安全街頭啓発運動を実施  
本事業は、各地の商工会青年部員が



交通安全防止を訴え、地域住民に一層の交通安全意識の浸透を図ることを目的として、北海道商工会青年部連合会が各商工会青年部へ呼びかけ毎年実施している

事業です。  
当青年部では7月19日に、JR北広島駅前通りと道道江別恵庭線との交差点で、日没前にドライバーの方に安全運転の意識を持ってもらえよう交通安全の旗を振りながら事故防止を呼びかけました。  
また、青年部では「北海道交通遺児の会」への募金も行う予定です。

●KITAHIRROCKET（キタヒロケット）約1万5千人が来場！

チャリティービアガーデンに替えて昨年9月に初めて開催した、食と音楽を楽しむイベント「キタヒロケット」を北広島さんぽまち商店会、北広島青年会議所との共催で7月27日、28日に開催し、両日で約1万5千人が来場しました。

今年、会場を北広島駅西口公園とエルフィンパークとし、市内や近郊の飲食店など19店舗が出店しました。焼きそば、焼き鳥などの定番メニュー、露店ではめずらしいローストビーフや煮込みハンバーグ、青年部はオリジナル商品のロケットバーガーなどを販売しました。

駅西口のメイン会場は、神輿練りやふるさと太鼓、ダンスやカラオケのほか、DEEPや佐藤広大ほかのアーティストによる音楽で賑わいました。エルフィンパークでは、子供向けの



ボールプール設置や畳でくつろげる空間提供のほか、北広島団地地区の新たな愛称“さんぽまち”のPRのために、北広島市がブースを設置しました。

イベント開催にあたり、協力団体、会員の皆様に多大なるご協力いただき無事実施することができました。今後も創意工夫をしていきます。ありがとうございました。

●第40回北広島ふるさと祭り  
～子供・仮装盆踊り運営と出店～

第40回目を迎えた市観光協会主催の北広島ふるさと祭りが、8月4日、5日に開催され、当青年部は、子供盆踊り・仮装盆踊りの運営と、ビール・ハンバーガー等の販売をしました。

4日の夕方は、多少の霧雨でしたが、おおむね天気にも恵まれ、祭り全体では多くの人出となりました。子供盆踊りでは、過去最高の約630人の子供たちが、北広島ふるさと太鼓保存会の盆太鼓にあわせて元気に踊りました。また、仮装盆踊りには市内外から11組32名が参加し、ドラゴンボールやゲゲの鬼太郎、タイガーマスクなど、様々な衣装で踊っていました。



仮装盆踊りの優勝者は、10名で「ドラゴンボール」の仮装で参加した市内のチームで、優勝賞金7万円と副賞の焼肉セットを手に入れました。

**女性部（部長 根岸 敏子）**

●食品工場を視察  
～市内観光資源・先進企業等研修～

7月17日に石屋製菓(株)北広島工場と榊見方の視察を行い15名が参加しました。

石屋製菓(株)北広島工場は今まで宮の沢工場（札幌市西区）で生産していた「白い恋人」と「美冬」の生産ラインの大半となる6ラインに移転して、昨年7月にオープン。オープン当初は工場見学の見学はありませんでした。今年から北広島住民との交流の一環として、市民の方のみ受け入れていきます。最初に6分ほどの紹介映像を視聴後、



「美冬」と「白い恋人」の製造ラインを見学。美冬は、5種類の味があります。1日に製造するのは1種類の味のみ。見学当日は抹茶味を製造していました。長いレーンで生地の焼き上げやチョコレートのコーティングなどほとんどの作業は機械化され、最終的な確認作業を人が行っています。また、白い恋人は1日に110万枚作られており、1日4回8台のトラックで各地へ配送しているとのこと。次々にパッケージされた白い恋人が機械で箱詰めされ流れていく様子に参加者は興味深く見学していました。

見方は和食・洋食・中華などの商品を卸しており、道内約8割のホテルが何らかの商品を利用しているとのこと。ほとんどが手づくりで、機械ではできない商品提供をモットーとしており、形の違う野菜を色合いやバランスを考えて配置するなど商品作りしているそうです。できあがった料理はすべて急速冷凍し、品質管理を徹底して全国配送しているとのことでした。

7月にはすでにおせち料理の製造を始めており、9月が最盛期になるとのこと。暑いさなかから製造されていることに参加者はとても驚いていました。今回、2ヶ所の食品工場を視察しましたが、石屋製菓では大きな機械で大量の商品を製造し、一方の見方はたくさんの方が様々な商品を製造しており、大きな違いを感じた視察となりました。

**中運共 中小企業の退職金**  
国の制度がサポートします。

●中小企業退職金共済制度なら！  
●掛金の一部を国が助成します。  
●掛金は全額非課税。  
●手数料も不要です。  
●社外積立型なので管理が簡単です。  
●パート・アルバイトさんも加入できます。

お気軽にお問合せください  
(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1  
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

■女性活躍を進めるための説明会開催のご案内■

「女性活躍を進めるための説明会」が開催されます。  
平成28年4月に施行された女性活躍推進法の概要、企業の課題分析や行動計画策定、認定取得のポイントなど女性活躍推進アドバイザーがわかりやすく説明します。

日時 平成30年9月21日(金) 14時～16時

会場 札幌市男女共同参画センター  
札幌エルプラザ4階 中研修室

対象 中小企業経営者・人事労務担当者

参加費 無料

詳しい内容・申込  
女性活躍推進センター東京事務局  
(一般社団法人女性労働協会)  
TEL 03-3456-4412  
女性活躍推進サポートサイト  
(URL) <http://www.josei-suishin.mhlw.go.jp>

■全国商工会経営者休業補償制度のご案内■

全国商工会連合会では、会員皆様へ福利厚生制度の支援を目的として「全国商工会経営者休業補償制度」を運営しています。

会員事業者および従業員、ご家族の皆様が万が一の病気やけがにより入院し、業務に従事できなくなった場合の所得を保険金としてお支払いするものです。団体割引などが適用され、平成30年10月からは長期所得保障プランや介護に対するサポートプランが新設されます。

お問合せは商工会事務局まで。